



なにする?
わかやま。

Guesthouse ikkyū

様) Famille 空家活用

OPEN

東京オフィス2019年
第94回ふるさと暮らしセミナー



ゲストハウスを デザインする

なにする? わかやま。
空き家活用編



近年、地方で増え続けている空き家。一方、それらを住居だけでなく、カフェやゲストハウスとして活用する事例が全国で広がっています。

今回はその中でもゲストハウスにフォーカス。全国150以上のゲストハウスをめぐり、その魅力を全国に発信している前田有佳利さんと、実際に空き家をリノベーションしエネルギー自給型のゲストハウスを運営している森雄翼さん、2名の先輩移住者をお迎えし、移住セミナーを開催します。和歌山県への移住に関心のある方だけでなく、地方暮らしやゲストハウス起業に関心のある方など、ぜひお気軽にご参加ください。

申込先着30名様に
「ゲストハウスガイド100」をプレゼント!

2019. **3/17** SUN

定員30名《参加費無料》

時間 17:00~19:30 (16:30開場)

会場 ふるさと回帰支援センター
(東京交通会館8階)

参加申込方法

参加をご希望の方は、次の①~④の内容を明記し、下記のメールまたはHPからお申し込みください。

①お名前 ②年齢 ③メールアドレス ④参加人数 ※定員に達し次第、受付は終了となります。ご了承ください。

申込先

2018年度わかやま移住プロモーション事業受託
株式会社アプリ 担当:植北・河野・藤田
TEL:06-6208-3456 MAIL:wakayama@a-pply.com

主催:和歌山県 共催:認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

WAKAYAMA LIFE 検索
<https://www.wakayamagurashi.jp/>



TIME SCHEDULE (予定)

- 17:00 オープニング
- 17:05 ゲストトーク 移住やゲストハウスの魅力を語っていただきます。
- 18:05 市町村・県からのご案内
- 18:35 座談会 ゲストに気軽に質問しよう!
- 19:30 終了



SPECIAL GUEST



noiie(ノイエ)
前田 有佳利さん

2014年東京都から和歌山市に移住

和歌山県出身。京都・大阪・東京と10年間地元を離れるも、ローカルの面白さに惹かれてUターン。全国150件以上のゲストハウスを旅するローカル編集者となる。

「世界観が広がるような“暮らしの選択肢”を贈りたい」。そんな思いからゲストハウス紹介サイト「FootPrints」を運営し、初の全国版ガイドとなる「ゲストハウスガイド100」も出版。フリーランス「noiie」として執筆・編集・企画を担う。

また、次世代に和歌山の可能性を届けようと“理想の仮想商店街”をつくるイベント「Arcade」に実行委員として携わるなど、和歌山を拠点に活動しながら全国へ発信し続けている。



ゲストハウスikkyu
森 雄翼さん

2014年京都府から新宮市に移住

熊本県出身。2011年の東日本大震災をきっかけに価値観が大きく変化し、エネルギーも含めて自給自足の暮らしをしたいと思うように。結婚・子育てをきっかけに、理想の暮らしを求め、和歌山県新宮市にUターン。

空き家を1年以上かけて自らリノベーションし、“地球一個分の暮らし”をコンセプトにしたゲストハウス「ikkyu」をオープン。太陽光発電や薪ボイラーシステム、排泄物を肥料に変えるコンポストトイレを採用し、自家発電のみで使用電力をまかなう「オフグリッド」を実現。日本人はもちろん熊野古道を訪れる外国人観光客からも好評を得ているゲストハウスオーナー。

会場アクセス

ふるさと回帰支援センター

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

ふるさと回帰支援センター <https://www.furusatokaiki.net/access/>

【電車でお越しの場合】

- ・JR「有楽町駅」から徒歩1分
- ・東京メトロ有楽町線「有楽町駅」「銀座一丁目駅」から徒歩1分

随時更新中!

- <https://twitter.com/wakayamagurashi>
- <https://www.facebook.com/nagomigurashi.wakayama/>
- <https://www.instagram.com/nagomigurashi.wakayama/>

